

# 第26回「議員と語りかい」報告書

1班 (No.1)

開催日	平成30年 5月 9日 (水) 19時00分 ~ 20時20分		
開催場所	中津川地区公民館		
団体名	中津川地区自治公民館	参加人員	11人 (男10人:女 1人)
出席議員	宮内 博、池田 守、厚地 覺、有村隆志、前島広紀、山田龍治、山口仁美		
役割分担	班 長 ( 厚地 覺 ) 副班長 ( 山田 龍治 ) 記録係 ( 前島 広紀 )		
テーマ及び具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犬飼滝展望所の眺望支障木の伐採をしてほしい。</li> <li>・宿窪田線の未改良部分を整備してほしい。</li> <li>・中津川小学校入口に危険廃屋がある。</li> <li>・中津川保育園の横に管理がされず危険な休耕田がある。</li> </ul>		

	◆は参加者の発言 ◇は議員の発言
意見交換での主な意見等	<p>◆2010年ごろ県によって滝見台が作られたが、現在杉が成長して高くなり、滝つぼが見えない状態となっている。自治会で地主（所有者）の了解を得るので交渉ができたときは、すぐに予算をつけて伐採してもらえるか。</p> <p>◇議会に予算の執行権はないが、交渉がまとまれば、市に要望を出したい。</p> <p>◇事前に、市が民有地の樹木の伐採をできるか調べた。以前、国道10号浜之市のワシントンヤシがある付近で、小島が見えないとのことから、景観対策の一環として国が雑木を伐採した。しかし、国は60CM幅しか伐採しなかったので残地は市が伐採した事例があるので、市が行うことは可能である。</p> <p>◆宿窪田線の1300mほどの区間が未整備である。排水処理の課題や、用地買収が進まないこともあるが、主要道路の整備が進まないと中津川地区が阻害されてしまうので早急に整備を行ってほしい。</p> <p>◇路線変更の案もあるが、そこも地権者の同意が得られないので、市としては何とかして整備したいと計画しているとのことである。</p>

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆中津川小学校前の通学路に廃屋があり、瓦が飛びそうで危険な状態である。市で対策を講じられないか。

◇所有者（管理者）は他県にいたることが分かったので、管理をお願いしたいと思っている。

◆中津川保育園横の休耕田の管理をする人がいない。自治会で草刈りなどを行っているが、高齢化もあり限界にきている。マムシや害虫の発生などがみられ、園児に危険な状況であるので、今後は市で管理できないか。

◇所有者は県外に住んでおり、相続が決まらない状況であるので、市に管理対策を申し入れたい。

◆4年後に、牧園農大跡地で牛の共進会が行われる予定であるが、国道223号が渋滞することが予想される。バイパスなど渋滞緩和対策は検討しているのか。

◇共進会は県主催であるので、市での対応は難しい。

◆農大跡地で国体馬術競技が行われた跡地に、パークゴルフ場を作ってほしい。現在伊佐市に1時間かけて行っている。

◇同地は霧島中央公園構想があったが、平成21年に否決された経緯がある。国体・共進会後の計画は予想がつかないが、地域の要望として行政に伝えたい。

意見交換での主な意見等